

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|         |  |
|---------|--|
| 議 題     | 大学   |
| 日 時     | 平成 28 年 9 月 21 日 (水)<br>上山特別顧問・安川特別参与<br>11時05分～12時15分、13時05分～13時50分<br>14時08分～15時08分、15時10分～16時10分<br>16時25分～17時05分<br>亀山特別参与・本多特別参与<br>11時05分～12時15分、13時05分～13時50分<br>14時10分～15時10分、15時15分～16時15分<br>16時25分～17時05分   |
| 場 所     | 大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス<br>大阪市立大学 杉本キャンパス   |
| 出 席 者   | (特別顧問・特別参与)：<br>上山特別顧問、安川特別参与、亀山特別参与、本多特別参与<br>(職員等)：<br>大阪府府民文化部（副理事、府民文化総務課課長補佐）<br>大阪市経済戦略局（大学支援担当部長、大学支援担当課長、課長代理）<br>大阪府市副首都推進局（事業再編担当課長代理）<br>大阪府立大学（統合準備室長、課長補佐）<br>大阪市立大学（大学改革・戦略担当部長、大学改革・戦略課長、課長代理）  |
| 論 点     | ○大学統合について<br>・総括説明について<br>・戦略領域別意見交換について   |
| 主 な 意 見 | ○新大学（法人）が中心となって都市課題に対応していくシンクタンクのモデルを作っていく。<br>○行政側と大学の先生方が連携することで、継続的な統計データの取得や要因分析が行えるようになる。<br>○戦略領域に取り組んでいくには、行政から大学への積極的な支援も必要である。<br>○府、市の都市問題を解決するために必要なデータが何であるかを考えれば、データの収集から考えなければならない。<br>○各戦略領域は、府、市、府大、市大の 4 者が協力して問題解決にあたる意識が重要である。<br>○来年度は、各戦略領域を 4 者でプロジェクト化し、内容を深化させる活動を行う必要があるのではないか。 |
| 結 論     | ○さらにヒアリング等を実施し、引き続きそれぞれの戦略領域における検討を深めていく。  |

|              |   |
|--------------|---|
| 説明等資料        | ○第5回副首都推進本部会議資料（新大学について）<br>（ <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/27077/00224788/shiryo3.pdf">http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/27077/00224788/shiryo3.pdf</a> ） |
| 関係部局<br>（室課） |   |